

2 ヘルパンギーナ

乳幼児を中心に流行する夏風邪のひとつ

1 病原体名

コクサッキーウイルス

2 年齢層

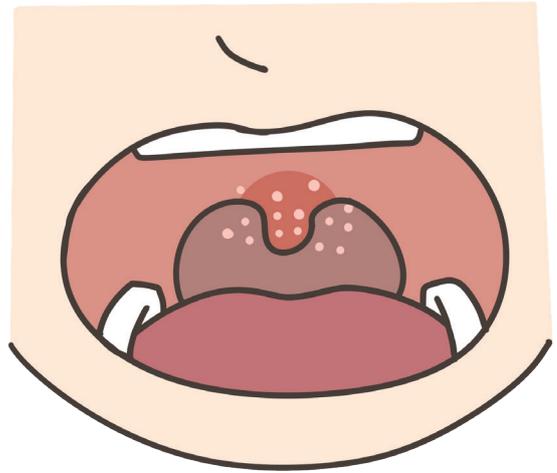
主に5歳以下

3 潜伏期間

2～4日間

4 症状とケア

- ☑ 突然熱が出て、のどが痛くなります。口の中に水ぶくれができ、破れると強い痛みがあります。
- ☑ 痛みで食事や水分を取りにくくなるため、脱水症状に注意しましょう。ぐったりしているときには受診しましょう。
- ☑ 2～4日で熱が下がり、口やのどの症状もしだいに治まります。
- ☑ 合併症として、熱に伴う熱性けいれんや、まれに髄膜炎や心筋炎などの重い病気を起こすことがあります。



5 診断と治療

- ✓ 流行状況や症状から診断されます。
- ✓ 特別な治療法はなく、対症療法を行います。

6 家庭に持ち込まないために

- ✓ 感染経路は、飛まつ感染、接触感染、ふん口感染です。
- ✓ アルコール消毒が効きにくく、石けんによる手洗いやせきエチケットが大切です。

7 家庭で拡げないために

- ✓ 症状が強い時が、感染力が最も強いです。
- ✓ 水ぶくれの中身や便に出ているウイルスが、手から口や眼などの粘膜に入って感染します。
- ✓ 回復後も2～4週間は便にウイルスが出ます。トイレ後、おむつ交換後、食事前はしっかり手洗いを続けましょう。
- ✓ よく触れる共用部分や、子ども用品の消毒は、次亜塩素酸ナトリウム液が有効です。

